

株主のみなさまへ

第102期

# 中間報告書

平成22年4月1日～平成22年9月30日



株式会社 日新

# 経営の基本方針

当社グループは、社名の由来である「日々新たに、また、日に新たなり」の精神を基本に、自己革新を続けながら、高品質な物流・旅行サービスを、安全、迅速、かつ、低コストに提供することで、豊かな社会の実現に貢献するとともに、お客様との間に信頼を築き上げながら企業価値を高め、株主をはじめとするすべての関係者のご期待に応えることを経営の基本方針としております。

この基本方針を実現するために、当社グループは、経済・社会の発展に不可欠である物流事業をはじめ旅行業などの関連事業を、企業倫理・法令遵守の徹底、および、地球環境保全への積極的な取り組みなど企業の社会的責任（CSR）をはたしながら、グローバルに展開していくことを目指してまいります。

## CONTENTS

株主のみなさまへ	1
営業の概況	2
トピックス	4
営業成績および財産の状況の推移（連結）	5
四半期連結貸借対照表	6
四半期連結損益計算書／四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
会社の概況／役員	8
株主メモ	9



# 株主のみなさまへ

株主のみなさまにはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

当社第102期第2四半期連結累計期間（平成22年4月1日から平成22年9月30日まで）の営業の概況をとりまとめましたので、ここに本報告書をお届け申し上げます。

当社は、当社グループの強みである海外ネットワークと国際物流を活かした新たなビジネスモデルを、グループ一体となって創出し続けることで、さらなる飛躍と持続的成長を目指してまいります。

株主のみなさまにおかれましては、変わらぬご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役会長  
最高経営責任者 (CEO)

代表取締役社長  
業務執行責任者 (COO)

筒井 博 筒井雅洋

## 会社の概要

株式会社 日新

NISSIN CORPORATION

本店 横浜市中区尾上町六丁目84番地  
☎045-671-6111  
東京事務所 東京都千代田区三番町5番地  
☎03-3238-6666  
設立 昭和13年12月14日  
資本金 60億9,726万3,500円  
(平成22年9月30日現在)  
ホームページ <http://www.nissin-tw.co.jp/>

# 営業の概況

## 1. 連結経営成績に関する定性的情報

### (1) 当期の概況

当第2四半期連結累計期間（平成22年4月1日～平成22年9月30日、以下「当第2四半期」）における経済情勢は、中国やアジア新興国の高成長と欧米経済の回復により、順調な推移を見せておりましたが、夏場以降、欧米景気が減速し、輸出を中心に緩やかな回復を続けていたわが国経済も、当第2四半期後半は景気回復の勢いが鈍化しました。

当第2四半期は、国内では、日本発の自動車関連貨物の海上輸送が大幅に回復するとともに、電子部品、自動車関連部品を中心に日本発航空輸送が金融危機前の水準にほぼ戻ったことに加え、海上輸送、航空輸送ともに輸入が堅調に推移しました。海外においては、米州で自動車関連部品、電子部品の荷動きが活発化し、海上輸送、航空輸送ともに取扱いが増加したのをはじめ、中国では電子部品の航空輸出が順調に拡大するなど、全般的に回復基調で推移しました。

このような状況の下、当社グループは、インド・ベトナムを重点地域として、インドでのトラック輸送や、ベトナムでの鉄道利用輸送の基盤強化を進めたのをはじめ、昨年買収した鶴見倉庫株式会社を核に世界80地域を対象とした危険品混載輸送を開始するなど国際物流事業のいっそうの強化をはかりました。また、グループ丸となったコスト管理の徹底により、収益力の更なる向上に努めました。

この結果、当第2四半期における当社グループの売上高は、前年同期比22.9%増の96,787百万円となりました。利益につきましては、営業利益は前年同期比2,356百万円増の1,980百万円、経常利益は前年同期比2,365百万円増の2,139百万円となり、四半期純利益は前年同期比1,544百万円増の1,084百万円となりました。

当社グループは、現在の事業環境に合わせ、成果がより確かなものとなるように、本年度を最終年とする日新グループ第3次中期経営計画（平成20年度～平成22年度）の見直しを行うとともに、グローバル・ロジスティクス・サービス・プロバイダーへの成長・発展を主テーマとし、第4次中期経営計画（平成23年度～平成25年度）の策定に着手しました。

通期の業績見通しは、次のとおりです。

売 上 高	191,900 百万円	(前期比 16.7%増)
営 業 利 益	3,800 百万円	(前期比364.0%増)
経 常 利 益	3,900 百万円	(前期比278.6%増)
当 期 純 利 益	1,900 百万円	(前期比210.0%増)

## (2) 事業の種類別セグメントの業績

### ① 物流事業

●売上高 72,249百万円

●営業利益 1,616百万円

国内では、輸出海上貨物は、四輪完成車、CKDをはじめとした自動車関連部品の荷動きが大幅に拡大したことに加え、欧州向けソーラーパネルの取扱いが増加し、また、化学品、電子部品の取扱いも順調に推移しました。輸入海上貨物は、国内景気の回復により、中国発の雑貨、家具の取扱いが堅調だったのをはじめ、製材・合板関係の取扱いが伸長しました。

輸出航空貨物では、北米、アセアン、中国向け電子部品をはじめ、自動車関連部品の取扱いが順調に推移し、輸入航空貨物では、5月からシーズンに入った北米発の青果・生鮮・食品貨物の取扱いが好調だったことに加え、アパレル、花卉、医薬品の取扱いも順調でした。また、5月から横浜港で開始した自動車内航船の車両積卸業務が本格化した他、昨年稼働した大型物流センター「堺ロジスティクスセンター」は高水準の稼働率で推移しました。

海外では、米州において自動車生産の回復に伴い自動車関連部品の輸出入が航空輸送、海上輸送ともに復調したのをはじめ、生鮮関連の航空輸出、および、日本発電子部品の取扱いや、メキシコから米国へのボーダー輸送が順調に推移しました。欧州では、英国において、自動車関連部品の輸入が航空輸送、海上輸送ともに順調に伸び、また、中国では、電子部品の輸出航空貨物を中心に取扱いが拡大しました。

この結果、連結売上高は72,249百万円、セグメント利益（連結営業利益）は1,616百万円となりました。

### ② 旅行事業

●売上高 24,022百万円

●営業利益 23百万円

主力の業務渡航が企業業績の回復とグローバル化の進展に伴い出張が活発化したことに加え、新規顧客の獲得が寄与し順調な伸びを示した他、団体旅行が教育文化関係を中心に安定的に推移したことなどから、回復基調を続けました。

この結果、連結売上高は24,022百万円、セグメント利益（連結営業利益）は23百万円となりました。

### ③ 不動産事業

●売上高 515百万円

●営業利益 337百万円

京浜地区などで展開する商業ビル、商業用地の不動産賃貸事業が安定した収益を確保した他、駐車場も競争激化はありましたが、堅調に推移しました。

この結果、連結売上高は515百万円、セグメント利益（連結営業利益）は337百万円となりました。

### <セグメント区分について>

第1四半期連結会計期間より「セグメント情報等の開示に関する会計基準」を適用しており、セグメントの区分を「物流事業」、「旅行事業」、「不動産事業」に変更しております。



# トピックス

## ■ シンガポール日新 クロスボーダー輸送の開始

シンガポール日新では、12mシャーシ（トラック）を利用したシンガポール～マレーシア～タイまでのクロスボーダー輸送を本年8月より開始しました。

従来の海上輸送では通関、配送を含めて1週間以上を要していたところ、新サービスにおいては3～5日とほぼ半減できることが特徴となっております。

同社では、ドアトゥードアサービスによる輸送期間短縮のメリットをアピールし、タイ日新、マレーシア日新などの関係現地法人の協力のもと、現地スタッフ全員が一丸となって取引の拡充、強化に努めてまいります。

<シンガポール日新の概要>

商号：NISSIN TRANSPORT (S)  
PTE. LTD.

所在地：No.50, Tuas Avenue 9,  
Singapore 639192

設立年月：1983年10月

資本金：シンガポール\$1,500,000-

営業種目：総合物流業（国際複合輸送、倉庫、  
通関、引越など）



## ■ 危険品混載（新）サービスの開始

当社では、昨年秋に子会社化した鶴見倉庫株式会社を核とした危険品物流の深耕・強化に努めており、本年9月より、同倉庫を利用した新たな危険品混載サービスを開始いたしました。

新サービスは、シンガポールを中継地として、世界80の仕向地へ輸送することができる画期的なサービスであり、危険品に特化した同倉庫の優位性を生かすことで、従来に比べさらなるコスト削減メリットを実現いたしました。

今後も、お客様に便利にご利用いただけるよう、仕向地の増加、取扱量の増加を目指し、グループ一体となってサービス向上に取り組んでまいります。



## ■ NRグリーンラインズロジスティクス 環境ISO14001認証取得

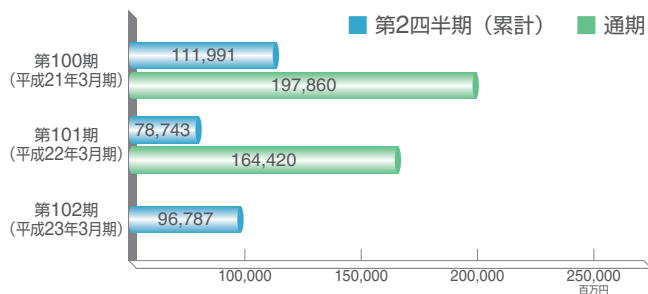
当社とベトナム国鉄との合併企業であるNRグリーンラインズロジスティクスでは、昨年より環境ISO認証取得に向けて社員教育に全社を挙げて取り組み、去る6月3日、鉄道輸送サービス事業に対する環境ISO14001認証を取得しました。

ベトナム国内の鉄道輸送事業者では第1号の快挙となり、鉄道モーダルシフトが注目される中での取得となったことで、今後、ベトナムはもとより、中国ベトナム間鉄道輸送の開発、さらにはASEANやインドなど新興国への鉄道事業の展開が期待されております。

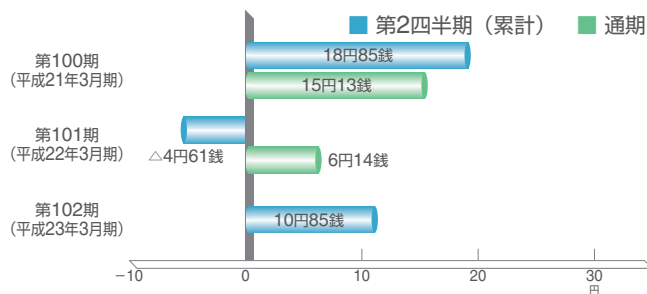


# 営業成績および財産の状況の推移（連結）

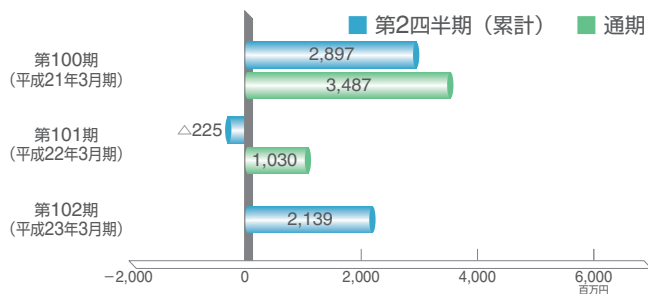
## 売上高



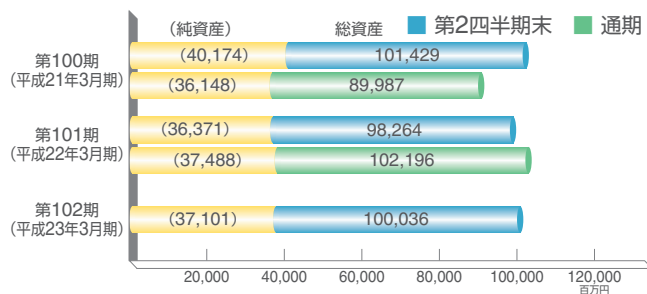
## 1株当たり四半期(当期)純利益



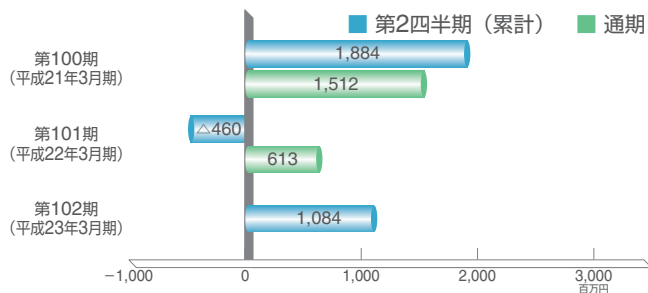
## 経常利益



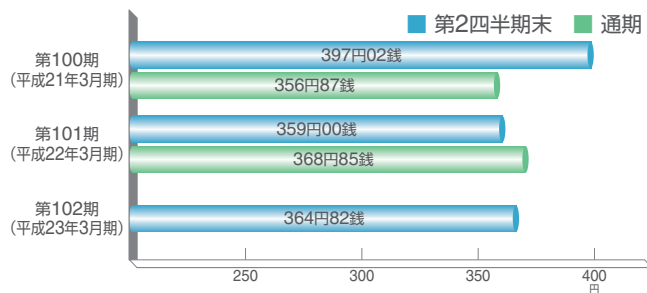
## 総資産・純資産



## 四半期(当期)純利益



## 1株当たり純資産



# 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日現在)	前連結会計年度末 (平成22年3月31日現在)
<b>資 産 の 部</b>		
<b>流 動 資 産</b>		
現金及び預金	10,888	13,543
受取手形及び売掛金	27,353	25,296
有 価 証 券	87	87
原材料及び貯蔵品	68	70
そ の 他	3,817	3,236
貸倒引当金	△ 264	△ 247
<b>流動資産合計</b>	<b>41,950</b>	<b>41,986</b>
<b>固 定 資 産</b>		
<b>有 形 固 定 資 産</b>		
建物及び構築物	21,810	22,694
機械装置及び運搬具	1,350	1,413
土 地	13,167	13,212
そ の 他	1,109	1,126
<b>有形固定資産合計</b>	<b>37,437</b>	<b>38,446</b>
<b>無 形 固 定 資 産</b>		
の れ ん	303	339
そ の 他	3,952	4,093
<b>無形固定資産合計</b>	<b>4,255</b>	<b>4,433</b>
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	11,739	12,878
そ の 他	5,332	4,995
貸倒引当金	△ 538	△ 544
投資損失引当金	△ 140	—
<b>投資その他の資産合計</b>	<b>16,392</b>	<b>17,330</b>
<b>固定資産合計</b>	<b>58,085</b>	<b>60,209</b>
<b>資 産 合 計</b>	<b>100,036</b>	<b>102,196</b>

科 目	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日現在)	前連結会計年度末 (平成22年3月31日現在)
<b>負 債 の 部</b>		
<b>流 動 負 債</b>		
支払手形及び買掛金	14,544	13,398
短期借入金	11,112	13,347
1年内償還予定の社債	200	200
未払法人税等	639	479
賞与引当金	1,668	1,492
そ の 他	5,945	5,473
<b>流動負債合計</b>	<b>34,110</b>	<b>34,392</b>
<b>固 定 負 債</b>		
社 債	2,500	1,600
長期借入金	12,395	13,918
退職給付引当金	1,446	1,529
役員退職慰労引当金	98	114
そ の 他	12,384	13,153
<b>固定負債合計</b>	<b>28,825</b>	<b>30,315</b>
<b>負 債 合 計</b>	<b>62,935</b>	<b>64,708</b>
<b>純 資 産 の 部</b>		
<b>株 主 資 本</b>		
資 本 金	6,097	6,097
資 本 剰 余 金	4,380	4,380
利 益 剰 余 金	26,667	25,933
自 己 株 式	△ 314	△ 313
<b>株主資本合計</b>	<b>36,830</b>	<b>36,097</b>
<b>評価・換算差額等</b>		
その他有価証券評価差額金	1,784	2,517
繰延ヘッジ損益	△ 2	△ 11
為替換算調整勘定	△ 2,144	△ 1,732
評価・換算差額等合計	△ 363	772
<b>少数株主持分</b>	<b>634</b>	<b>618</b>
<b>純 資 産 合 計</b>	<b>37,101</b>	<b>37,488</b>
<b>負 債 純 資 産 合 計</b>	<b>100,036</b>	<b>102,196</b>



# 四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当第2四半期連結累計期間 (平成22年4月1日から 平成22年9月30日まで)		前第2四半期連結累計期間 (平成21年4月1日から 平成21年9月30日まで)	
売 上 高	96,787		78,743	
売 上 原 価	83,704		68,245	
売 上 総 利 益	<b>13,082</b>		<b>10,497</b>	
販売費及び一般管理費	11,101		10,873	
営業利益又は営業損失(△)	<b>1,980</b>	△	<b>375</b>	
営業外収益	<b>549</b>		<b>460</b>	
営業外費用	<b>389</b>		<b>310</b>	
経常利益又は経常損失(△)	<b>2,139</b>	△	<b>225</b>	
特別利益	<b>58</b>		<b>10</b>	
特別損失	<b>553</b>		<b>115</b>	
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	<b>1,643</b>	△	<b>330</b>	
法人税、住民税及び事業税	627		156	
法人税等調整額	△ 89	△	38	
少数株主損益調整前四半期純利益	<b>1,105</b>		—	
少数株主利益	21		12	
四半期純利益又は四半期純損失(△)	<b>1,084</b>	△	<b>460</b>	

# 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	当第2四半期連結累計期間 (平成22年4月1日から 平成22年9月30日まで)		前第2四半期連結累計期間 (平成21年4月1日から 平成21年9月30日まで)	
営業活動による キャッシュ・フロー	2,154		903	
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 1,036	△	1,146	
財務活動による キャッシュ・フロー	△ 3,592	△	1,893	
現金金及び 現金同等物に係る換算差額	△ 219		292	
現金金及び 現金同等物の増減額(△は減少)	△ 2,695	△	1,844	
現金金及び 現金同等物の期首残高	11,991		13,349	
現金金及び 現金同等物の四半期末残高	9,296		11,504	

# 会社の概況

## 株式の状況

(平成22年9月30日現在)

- ①発行可能株式総数 200,000,000株
- ②発行済株式総数 101,363,846株  
(うち自己株式 1,198,844株)
- ③株主数 5,134名
- ④大株主(上位10名)

株主名	持株数
第一生命保険株式会社	6,835 千株
株式会社三菱東京UFJ銀行	4,972
株式会社横浜銀行	4,890
日本生命保険相互会社	4,594
日新商事株式会社	4,099
日本興亜損害保険株式会社	3,429
東京海上日動火災保険株式会社	3,325
株式会社三井住友銀行	3,248
三菱UFJ信託銀行株式会社	2,939
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	2,213

## 本店・支店

- 本店  
横浜市中区尾上町六丁目84番地
- 東京事務所  
東京都千代田区三番町5番地
- 大阪支店  
大阪市中央区平野町三丁目4番14号
- 神戸支店  
神戸市中央区江戸町101番地
- 千葉支店  
千葉市中央区中央港一丁目9番1号

# 役員

(平成22年11月8日現在)

取締役会長 (代表取締役)	筒井	博
取締役社長 (代表取締役)	筒井 雅	洋
取締役 専務執行役員	荒賀 幹	夫
取締役 専務執行役員	塩本 忠	邦
取締役 常務執行役員	古屋 公	明
取締役 常務執行役員	中村 正	彦
取締役 執行役員	小牧 哲	夫
取締役 執行役員	櫻井 秀	人
取締役 執行役員	赤尾 吉	生
取締役 執行役員	坂口 法	久
常勤監査役	石川 敏	夫
監査役	津田 武	攻
監査役	武田 攻	攻
執行役員	中川 保	二
執行役員	藤井 正	廣
執行役員	尾野本 哲	浩
執行役員	藤井 正	之
執行役員	市川 良	司
執行役員	東 裕	庸
執行役員	大林 良	登
執行役員	中間 登	一郎
執行役員	渡邊 淳	一郎

(注) 監査役 津田 武および武田 攻の両氏は、社外監査役であります。

## 株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 Tel. 0120-232-711 (通話料無料)
上場証券取引所	東京証券取引所・大阪証券取引所
公告の方法	電子公告により行う 公告掲載URL <a href="http://www.nissin-tw.co.jp/">http://www.nissin-tw.co.jp/</a> (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)

### (ご注意)

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。



横浜交易西洋人荷物運送之図 五雲亭貞秀（神奈川県立歴史博物館所蔵）

**NISSIN CORPORATION**



環境に配慮した「大豆油インキ」を使用しています。